

第2回中小企業・小規模企業振興会議(令和7年10月30日)

【資料2】

でいただいた意見と施策の検討

※「沼田市及び関係機関の施策」欄【 】内は「資料2」の施策番号

No	項目	意見	沼田市及び関係機関の施策
1	人材の育成、確保、定着及び雇用の創出	「ふるさとぬまた未来創造奨学金」を受けた人が沼田で就職しているのか。	・令和8年度 1名
		外国の方の定着に対して地域を挙げて働きかけが必要。家賃の補助等制度実施など施策の充実が必要では	
		人手不足解消にデジタル化、IT化などにより業務効率化を図るべきだが、現状なかなか着手できない企業が多い。	・R8年度人材活用支援金【3-②】
2	事業承継の円滑化	技術・ものづくりの事業承継を支援できる体制を構築できるような施策が必要	・事業承継相談【4-③】 ・群馬県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携
3	労働環境の整備	高齢者が働きやすい環境をつくることを政策として何かできれば	
		健康経営優良法人認証の推進	
4	児童生徒の勤労観、職業観の形成	職場体験を小学生からしていただき、回数を増やし、地域の企業を知ってもらいと共に郷土愛を育める。	・「総合学習」の時間等に各学校で実施。各学校と調整が整えば可能
5	企業誘致推進	企業誘致は地元の高校生や若年層の職業選択の幅を広げることになる。また、大きな企業に本社採用をしてもらい、市外から本市への定着を図ってもらう機会である。	・企業誘致条例に基づく優遇措置を受けた立地企業への助成【9-①】